

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成26年度採択課題）

中間評価結果（公表用／ソフト分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
26-3	首都圏三環状概成時を念頭においた料金施策とITS 施策による非常時を含む総合的交通マネジメント方策の実用化	一橋大学 教授 根本 敏則	B

<研究の概要>

本研究は、首都圏三環状概成時において、日常のみならず非常時、さらに将来の維持管理・更新時のネットワーク運用計画策定を可能とする、最適な料金設定や効果的な高度道路交通システムを核とした総合交通運用マネジメントシステムを実装することを目的とする。

<中間評価結果>

料金施策と TDM の 2 つのサブテーマについて、各々研究が進展しており、成果が期待される。

<今後の研究計画・方法への指摘事項>

1. 全般的に、研究予算を縮減して進めること。
2. 2 つのサブテーマ間の関連性を明確にすること。
3. 動的モデルと静的モデルの特質を踏まえて、適用するモデルを検討すること。